

政策会議 議事概要

- 1 日 時 令和3年12月24日(金) 15時40分 ～ 16時15分
- 2 場 所 第一会議室
- 3 出席者 市長、両副市長、総務局長、総合政策局長、財政局長、総務局次長、総合政策部長、所管局長、教育次長及び所管部長
- 4 議 題 千城台地区学校跡施設の活用方針について【方針決定】
(財政局、保健福祉局、こども未来局、若葉区役所、教育委員会)

[決定事項]

千城台地区学校跡施設の活用方針を別紙のとおりとする。

【主な決定内容】

- (1) 旧千城台南小跡施設に民間保育園、千城台公民館、若葉図書館、和陽園を移転するとともに、緑道、広場、駐車場等を整備する。
- (2) 旧千城台西小跡施設に千城台西保育所を移転し、余剰地は売却する。
- (3) 千城台公民館及び若葉図書館の移転後の跡地は、駐車場として整備する。
- (4) 千城台東第一保育所は、解体後、土地を売却する。

財政局長、資産経営部長 ～資料に沿って説明～

(質問・意見等)

総務局長 駐車場が2か所出来るが、有料とするのか。地元との調整はできているか。

資産経営部長 地元からは違法駐車対策として、有料が望ましいと言われている。管理主体をどうするかということもあるが、有料としたい。ただし、保育所の送り迎えがあるので、最初の20分は無料、というような仕組みにしていきたいと思う。

総合政策局長 図書館について、図書館ビジョン2040の策定の際に、保存図書の一元管理を行う方針となっていたかと思う。図書等情報保存配送センターの検討は進んでいるのか。

また、同ビジョンにおいて、各図書館の特色を生かしつつ、専門化をする方向性もあるのではないかという議論があったが、今回の若葉図書館においては、何か特色ある計画とする予定なのか。

資産経営部長 令和元年の時点では、今回の場所に配送センターを整備する案を考えていたが、地元より、公民館と図書館を移設するにあたり、現在と同規模としてほしいという要望があり、配送センター整備の説明が難しい状況となってしまった。

さらに図書館ビジョンの説明をしたところ、サービスポイントやオンライン化に焦点が当たり、そもそもここに図書館が要らないのではないかという議論にもなってしまった。

現在、教育委員会にて代替の計画を検討しているところである。

総合政策局長 限られた面積の中で、公民館と図書館を整備するとなると、どうやって図書を回

していくのかということになるので、ここでなくとも他の場所に確保できれば、効率的な図書館づくりができるであろうと思う。今回の図書館整備に連動して、配送センターの整備もできるのだろうか。

生涯学習部長 配送センターは、利用の少ない蔵書や団体貸出の蔵書の保管、配送場所としての設置を検討している。まずは蔵書を整理する必要があることと、必要面積が4,500㎡程度必要になることから、学校の統廃合の中では確保が難しいところである。また、倉庫の活用等も検討している。資産経営部と引き続き協議をして、検討していきたい。

総合政策局長 利用頻度の低いものを単純に集めるだけでなく、所有すべき蔵書かどうかを選別すべきではないかと思った。引き続き、検討を進めてほしい。

生涯学習部長 専門化について、電子図書を今年度から導入したが、資料の収集のあり方を検討する必要があると考えている。専門的なサービスの提供については、基本計画の段階で方向性を出していきたい。

市長 公民館と図書館は床面積としては、小さくなるのか。蔵書数はどうなるのか。
資産経営部長 ほぼ同じ規模と考えている。トイレなどの共用部で調整をするが、公民館と図書館を合わせた総面積としては、現在と同規模になるように計画している。蔵書についても、見直しをしながら、新しい機能、例えば子供の読み聞かせができるようにしていきたい。

市長 地元は概ね了解とのことだが、どんな意見があるのか。

資産経営課長 千城台駅の近くにあった施設が少し離れることに対し、納得できない住民がいたが、サービスポイントなどでカバーすることで了解を得た。

また、現在の図書館の跡地を売らないようにしてほしいという声もあり、それは駐車場にするということで対応しようと思っている。

資産経営部長 対応したとはいえ、こういった声があったこともあり、概ね、という表現にした。地元が高齢化しており、今回の公民館、図書館の整備で、若者が少なからず増えることが期待されている。また、緑道については、地元の会長や役員には喜んでもらっている。

反対している方もいる。その方のご自宅からみると、施設が駅の反対側に移転し、遠くなるためである。

なお、地元の会長などから利用者となる方々の声を聞いてほしいと言われており、教育委員会にて、アンケート調査を行う予定である。

市長 諸室の計画について、公共施設の一部の管理を委託するので、地元の団体に部屋を貸すという形なのか。

資産経営部長 一つの案としては考えられるが、地元には話をしていない。

全体管理は教育委員会だと思っているが、詳細な検討が必要である。

地元が使える部屋についても、同じ建物の中に、公民館と図書館と、さらに1つ部屋を作るというイメージである。

どのような考えで整備をすすめるか、庁内でまず調整してから、地元と調整をしていく必要がある。

市長 地元からは諸室を使用したいという要望が出ているのか。

若葉区長 出ている団体が多い。市民局の調査では、活動拠点がほしいという話が多いが、

自分たちで管理できるかという点で不安に思っているとのことである。

- 資産経営部長 この話については、これから庁内で検討を進め、地元と話をしていきたい。
- 市長 地元の期待を無下にはできないと思うので、しっかりと検討を進めてほしい。
- 財政局長 何らかの基準や条件を設定することが出来ればいいと思う。
- 今回の整備は、学校跡施設の活用としては理想的なものになっていると考える。今後の学校統合のモデルケースにもなると思っているため、この点に関しても、地元へのインセンティブになるかなど、しっかりと検討をしていきたい。
- 市民局長 駅前の跡地を駐車場にしたときに有料化するという話を、はじめて聞いたが。
- 資産経営部長 今後、詳細な協議を進めたい。
- 市長 今回出た意見は引き続き検討することを前提として、方針決定とする。

— 結果 —

本会議の意見等への対応を前提に決定事項のとおり方針決定とする。

5 照会先

- ・会議の運営について

総合政策局総合政策部政策調整課

TEL 043-245-5056

- ・議題について

財政局資産経営部資産経営課

TEL 043-245-5286